参加者募集！

シニア・リーダースクール

令和7年度

事前研修 2025/7/6(日) オンライン

全体研修 2025/8/6(水)▶9(土) 静岡県御殿場市

成長ポイント01

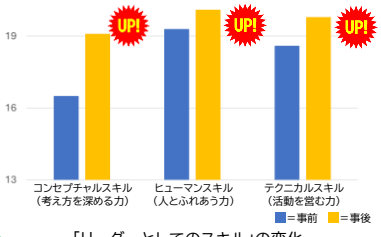
実際に指導を実践できる！

スクーリング中に
自分たちが作成した
指導案を、
実際に小学生に対して
実践するプログラムは
「良い学びになった」との
声が多数。

成長ポイント02

リーダーとしてのスキルが向上！

令和6年度に実施した
調査※では、実際に
能力の向上がみられた。



「リーダーとしてのスキル」の変化

※「リーダーとしてのスキルに関する調査」

成長ポイント03

講師陣が充実！

大学教員、指導経験者、
本スクールの参加経験者
etc…
さまざまな専門分野の、
知識・経験豊富な講師陣が
みなさんの成長を
手厚くサポートします。

＼こんな人におすすめ！／

- 将来スポーツ指導者になりたい
- 全国の仲間と交流したい
- キャプテンとしての力を高めたい
- 地域の盛り上げに貢献したい
- コミュニケーションや課題解決などの能力を身につけたい
- 国際交流に興味がある

シニア・リーダーの認定は日独交流への推薦条件のひとつです。

◀ 詳細はこちらから

主催：(公財)日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
𝕏 @JSPO official
@JSPO.Association
HP：https://www.japan-sports.or.jp/

対象年齢	高校生～大学生年代(20歳未満) ※その他の条件および詳細は別途ご確認ください
参加費用	33,000円(税込)
申込期限	2025年5月12日(月)
申込方法	都道府県スポーツ少年団を通じて応募 ※推薦が必要となりますので詳細は別途ご確認ください

シニア・リーダースクールは
スポーツ振興くじ助成金の
助成を受けて実施しています

シニア・リーダーとは？

スポーツ少年団では、日ごろの団活動において指導者と協力して団員をまとめチームを育てていく役割などを担ったり、地域のスポーツを支え地域で中心的に活躍したりする人材として「リーダー」を育成しています。
「シニア・リーダー」は高校生～大学生年代を対象としており、以下の概念に沿って育成を行っています。

スポーツ少年団リーダー育成の概念

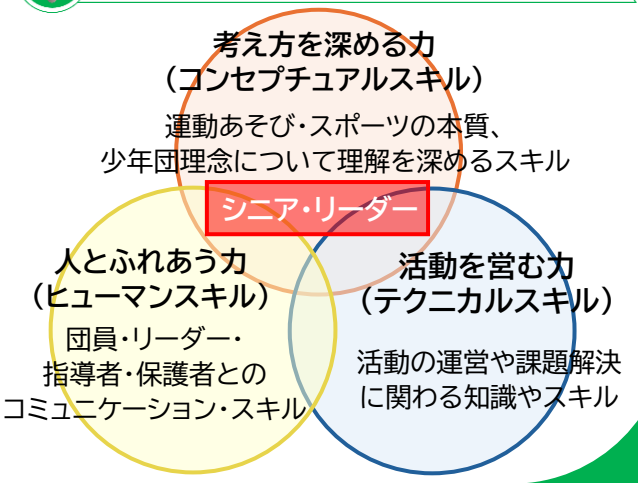
①「スポーツ少年団におけるリーダー」
スポーツ少年団のスポーツ活動は、するスポーツだけでなく、みる・ささえるスポーツへの参加の拡張を通じて幅広いスポーツを実践していくものである。活動を通じてスポーツの多様性・多面性に積極的に触れることで自身がスポーツの価値を享受し、さらには指導者と協力して、スポーツを楽しむことができる環境を創造することができるリーダーを育成する。

②「地域におけるリーダー」
団活動に留まらず、学校生活や地域活動の場においてもスポーツ少年団のリーダー活動を通じて身につけた資質・能力を利用し、活動範囲を拡大し働きかけをしていこうとすることができるリーダーを育成する。

シニア・リーダーのリーダー像

①スポーツの愉しさや価値を理解し、
団員を含めた地域の子どもたちに
伝えることができる
②リーダーに求められる行動を指導者と
共に考え、実践することができる
③地域コミュニティをはじめとした、
あらゆるコミュニティをつなげることができる

シニア・リーダーに求められるスキル



宿泊研修プログラムの様子

運動適性テストⅡ（JSPOが策定する体力テスト）の意義や測定・運営のポイントについて、実践を通して理解し、各測定種目を実施、測定の両面で体験します。

ディスカッションを通じてコミュニケーションスキルを向上させること等を目的に、班ごとに規定のテーマに沿ったディスカッションを行い、その内容をまとめます。
スクーリング中に班ごとに発表を行います。

6:00	起床・係別mtg・朝のつどい
	朝食
8:30	班別活動（テーマディスカッション）
	スポーツ指導実践（指導案）
	実習（運動適性テストⅡ）
12:30	昼食・更衣
	スポーツ指導実践 （リハーサル）
17:00	夕べのつどい・夕食
	班別活動（テーマディスカッション）
20:30	ふりかえり
	翌日準備・入浴・就寝準備
22:30	

▲タイムテーブル例（令和6年度2日目）

子どもを対象としたスポーツ指導案を作成し、スクーリングの中で実際に小学生に対する指導を体験します。

その他、講義やグループワークトレーニング、JSPO-ACP、班別レクなど様々なプログラムを展開！